



発行 松山県立松山北高等学校PTA
愛媛県松山市文京町4-1
TEL 925-2161

「最良の環境で」



PTA会長 重見時善

本年度、PTA会長を務めさせて頂きたくことになりました。重見時善と申します。平素より皆様にはPTA活動に御理解・御協力を賜り誠にありがとうございます。

本年度は入学式直後から、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、長期間の臨時休業また、再開後も様々な行事が中止・縮小となりました。特に部活動では各種大会が中止になるなど、これまで経験したことのない事態に生徒は勿論のこと保護者の皆様も、学校生活や将来への不安を感じたことと思います。しかしながら、本校では休業中、学習の遅れをきたさないよう早期よりウェブ環境での学習教材の提供や進度管理、再開後は短期間で一度の定期考査の実施、部活動では中止となった各種大会の代替イベント開催と生徒の思いに対して応えたいと頂きました。先生方の御尽力に対し深く感謝申し上げます。本校の校訓「文武心」の教えの下、日々の学校生活を通じて将来、社会貢献のできる人材育成に取り組みさせていただいております。特に学びの場においてはソ

フト、ハード両面で常に最良の環境を整備していただいております。今回のコロナ禍での迅速な対応も日々の取り組みの実践であったと思います。

PTA活動におきましても同様に総会が異例の書面開催になるなど、各種活動が中止となった中、制限はありましたが文化祭でのバザーを無事に開催できたことは、空白の一年になることを危惧していた役員一同、安堵を覚えたところではあります。新型コロナウイルスの終息には、まだ時間がかかると思いますが、現況で実施できる活動を、しっかりと行っていききたいと思っております。

最後に、本年は創立百二十周年にあたり数多くの記念事業を予定していましたが大半の事業が来年度に延期となっております。この事業に関しては、本校OBを中心とした実行委員会が母校のため、後輩のためと数年前から時間をかけて計画・準備をしていただいております。伝統ある松山北高の節目の年を祝う本事業を、PTAとしてもこれまで以上に支援していきたいと思っております。

「仕事は、上機嫌でやれ」



校長 井俊朗

PTA会員の皆様には、日頃から本校教育に御理解・御協力を賜り誠にありがとうございます。

断でした。しかし、生徒や家族関係者の方々の健康・安全面を最優先に考え、主催者の責任において決断した次第です。

さて、社会の急激な変化に伴い、教育界にも大きな波が押し寄せています。創立百二十周年の節目の年を迎えるに当たり、本校も様々な改革に全力で取り組んでいこうとしました。その土台づくりの最中に、新型コロナウイルス感染症が猛威を奮う状況となり、全国で臨時一斉休業が行われるなど、学校での教育活動が中止、縮小を余儀なくされたことは、誠に心が痛みました。特に、四月下旬から五月上旬にかけて、愛媛県高体連会長・全国高体連理事として、愛媛県総合体育大会、四国選手権、インターハイ中止を決定したことは、文字通り苦渋の決断でした。日頃から、四国・全国大会出場を夢見て努力を続けてきた生徒、特に最後の大会となる三年生はもろろんのこと、生徒のために情熱を注ぎ指導してこられた指導者や、活動を献身的に支えてこられた保護者の方々の気持ちを押察すると、難しい判断

五月十一日に、学校は活動を再開し、ここまで歩んでまいりました。私自身、六月から七月にかけて、三年生の練習や引退試合の応援に駆け付けました。心を整えて、最後の試合に臨む生徒の力に少しでもなればと思ったのですが、その様子やその後いろいろない思いを抱えながらも真摯に学習に取り組む生徒の様子を見てみると、実は、本来若者は、我々大人が思うよりもずっと逞しく、この試練を自らの力で乗り越えていくことができるし、そのことが将来の成長に繋がってはいないかと改めて思いました。

とはいえ、今後の状況も予断を許さず、休業中の学習の遅れによる影響を最小化する学びの保障、特に、現在の第三波とも思われるコロナの再流行、さらには学習の遅れに対応するために複数回のテストの導入など、卒業を控えた高校三年生の進路指導が喫緊の課題であり、例年にも増して、精神力が試される受験になることが予想されます。教職員全体で問題を共有し、同じカレンダーでもって、問題を全体的にとらえて整合性のある施策を行っていく必要があります。正解が誰にもわからず、最善の方策が変わっていくかざるを得ない状況において、我々は、慎重に議論を重ねて、その時点でベストと考える方策を選択していくしかありません。

ところで、最近購入した本の帯に、次のようなコメントがありました。「コロナ禍時代の頭と体 不安だっというけど、じゃあその前は、平和で安定していた？」あともがきには、「自分でやるしかありません。自分で考え、自分で悩み、自分で分かって、自分を上げ、そして自分を可愛がってゆきましょうか。自分です。」とありました。

「仕事は、上機嫌でやれ」教育委員会や慣れない行政職に戸惑っている、教員出身の私に送られた、ある大先輩のお言葉です。この世に生を受け、自分の意思で動けるのなら、その人生を祝祭するか、陰鬱な苦役とするかは自分次第。ならば、先に上機嫌でやることが大切だ、ということも伝えられたのだと、今になればわかります。その勇気と明るさが、創造性を生みだしたり、生産性を高めたりして、人と人を結びつける絆になるのでしよう。生徒の日々の生活でも、現在のコロナ禍の制約の中でも、勇気と明るさを失うことなく、素直で前向きな姿勢を保ち続け、心躍る学び合いの日々となること願っています。

ここまでの歩みを支えてくださった、重見PTA会長をはじめとする会員の皆様方に、改めて御礼を申し上げます。コロナ禍は、教育現場のICT環境整備を加速させ、3D、VR、プロジェクト付ホワイトボード、一人一台端末が実現します。社会貢献、感謝・自立・共生を合い言葉に、生徒とともに歩んでまいりますので、今後とも、本校教育活動に御支援・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



北高音頭

台風の影響が心配された中、九月三日に、第七十一回体育大会が開催されました。新型コロナウイルス感染症のために準備期間が短かったはずですが、例年に劣らぬ盛大な大会であった事に感動し、感謝しております。この日の午前中は、風が吹き雲の多い天気、テントの中は過ごしやすさを感じましたが、台風の名残りの風で、パネルの絵が剥がれてしまうというアクシデントがありました。例年とは違う工程に苦慮して制作された見事な絵画であるのに、とても心が痛みました。幸い、甚大な損傷に至る前に先生方のご配慮で、ホームページには完全な状態で掲載されていたので安堵しました。

吉崎 美鈴

百二十年の軌跡を誇りに



やる気満々 P T A 参加者

競技が順調に進んでいくうちに、雲も取れ気温も上昇してきました。保護者の中には、体調を崩し P T A 競技に出られずに帰られる方もいらっしゃって残念な思いです。

今年、特別に、創立百二十年の目玉競技! の「一部活動リレー」がありました。部のユニフォームを着て走るので、女子剣道部は袴姿で走っていて、足がもつれそう、心配しましたが、各部の特色が出ていて、とても愉快な競技でした。

最後にありますが、開催を断し、三年生の保護者の参観を認めてくださった校長先生、また、例年と同じレベルの大会をご指導くださいました先生方に、心より厚く感謝申し上げます。

文化祭 P T A バザーに

参加して

安藤 美穂

立秋とは名ばかりの残暑が続く九月十七日、文化祭が行われました。当日は雨の予報でしたが、時折テントの隙間から差し



ほど良い間隔で購入

込む日差しが痛い、雨の晴れ間が広がり、コロナ禍でいろいろな事が制限される中、開催できた事を有難く感じました。今年、例年調理していた炊き込みご飯やうどんの販売はなくなり、業者さんから仕入れた調理パン、からあげ、おにぎり、ジュースの販売となりました。役員の手伝いも短時間ずつの交代でしたので、何ができるのか不安に思っていました。しかし担当していたからあげの販売時間になると「お願いします。」と前売りチケットを差し出す生徒たちの変わらぬ笑顔と元気に、自然と堅苦しさは抜けていきました。目の前にはテーブル席が設けられており、談笑しながら飲食する生徒たちの姿は高校生らしい清々しいものでした。体育館や校舎内の様子はわかりませんが、できたが、今年は保護者の参加ができなかった分、私は役員として参加し北高生の笑顔に触れることができ、大変光栄でした。コロナ禍の一つ一つの行事がとても尊いです。来年度は、また盛大に開催されることを願っております。

令和二年度 人権標語

生徒作品

- 消しゴムで 一切消えない その誹謗 一年
- 他人の目 気にするよりも 自分の目 一年
- 後悔は 変わるチャンスがある証 一年
- 見直そう 自分の発する 言葉の重み 一年
- 人の色 認め合って 虹になる 二年
- 見つけよう # (ハッシュタグ) 君のいいところ 二年
- LINE越し 見えない涙 消える笑顔 二年
- どしゃ降りの あの子の心に 君の傘 二年
- 非難する その口ふさぐ 優しいマスク 三年
- コロナ時代 今こそ縮める 心の距離 三年
- SNS 消えない消せない その言葉 三年
- 松山市人権啓発標語優秀賞 言っていいこと 悪いこと 大切なのは気づくこと 一年
- 松山市人権啓発標語入賞 やめようよ 自分の「普通」の 押し付けは 二年
- 君がいる ただそれだけで 意味がある 一年生保護者

保護者作品

専門委員会 活動報告



人権・同和教育専門委員会

松下 祐子

今年度は感染症の拡大により、当委員会の活動も制限を受けましたが、愛媛県人権・同和研究大会に参加し、県内で実践されている人権教育活動を知ることができました。

私はコロナ禍の行動規制により、平常時、どれ程自由であるかを実感しました。しかし、この自由は偏見やSNS等による誹謗中傷などで簡単に奪われてしまいます。全ての人の自由が保障される社会の実現は、多様化する社会を正しく理解する知識と、他者への思いやりを持って行動することが大切だと改めて考えました。全ての人の自由が保障された社会を、子どもと共に目指していきたいです。

美化・保健専門委員会

奥野 暁美

例年、美化・保健専門委員会では、北高で実施される防災避難訓練に専門委員が参加して、感じたことや学んだことを報告してきました。しかし、今年度は、新型コロナウイルス感染症予防策のため、訓練内容が見直されるとともに、専門

委員の参加も見送られることになりました。そこで、今回は、学校の管理厚生課からの報告内容を紹介することにします。

十月二十二日、学年単位で訓練を行いました。一・二年生は、緊急地震速報の放送後、教室で安全確保行動をとり、その後、教室にて管理厚生課員の動画による講話を視聴しました。さらに、担任から話があり、生徒同士で防災意識を高め合うための意見交換も行いました。三年生は、安全確保行動の後、放送に従って体育館に避難しました。体育館では、松山市消防局職員の講話、地域で消防隊員として活動している現役大学生の話、管理厚生課員の講話を聞きました。

後日のアンケート調査で、多くの生徒が大学生の話に感動し、地域防災や消防活動に興味を持ったことがわかりました。コロナ禍にあつて今後どのように防災意識を持つべきなのか、家庭でも考えていかなければいけないと思います。

生徒指導専門委員会

塩飽 敬子

当委員会の主な活動として、朝の登校指導があります。今年度は二回計画しており、先生方と一緒に、特に自転車通学生との安全を見守っています。学校周辺は大学生や他校生も多く通り、かなりの交通量です。また、信号機のない踏切もあり、危険と隣り合わせです。

朝読書に間に合うように八時十分前後に登校してくる生徒が多く、唯一学校に入れる正門付近は大変混み合います。三方向から登校してくるため、自転車同士がぶつからないか冷や冷やします。

北高生はきちんとヘルメットをかぶるなど交通ルールを守ることが徹底されているようです。また、先生方や保護者に気が付くと、気持ちの良いあいさつをしてくれます。しかし、マナーが悪いと苦情の電話がかかってくることもあるということです。

事故などに遭わないよう時間には十分ゆとりをもち、交通ルールを守り、安全に登下校しましょう。

広報・文化活動専門委員会

尾崎 裕美

当委員会の主な活動は、年一回のPTA新聞発行と文化祭時のPTAバザーです。

本年度より新聞発行が年一回になり、新型コロナウイルスの影響で、体育大会も暑い中マスク着用、観覧も三年の保護者のみ、文化祭も三年の文化祭と比べると少し淋しく感じました。

今年の文化祭の販売では、感染症予防として、うどんの販売を中止し、調理パンの販売となりました。

今年度は異例の事態で様々な事が中止になり、文化祭も開催が危ぶまれましたが、先生方

や多くの方々の御協力で、生徒さんたちの笑顔を見ることができました。

体育活動専門委員会

井上理美子

当委員会の例年の活動は、九月に行われるPTAソフトボール大会に参加することでした。

私も委員会活動三年目で、過去二年間は楽しんで参加させていただきました。しかし今年度は、コロナ禍での開催という情勢のため、理事会で協議した結果、中止になりました。例年の大会では、各学年でチームを編成し、教職員チームも含めて六チームで対戦します。毎年経験者も交えての白熱した戦いが繰り広げられ、閉会式では、勝者チームへの賞品から参加賞までいただいた、大いに盛り上がりがありました。

今年度は残念ではありましたが、代わりの活動として文化祭のPTAバザーに参加させていただきました。規模を縮小しての開催でしたが、生徒たちの元気な姿が垣間見えてよかったです。

今年度は、先生方も役員の方々も新型コロナウイルス対応に苦慮されたことと思いますが、来年度には収束していることを切に願っています。

友達の

SNSよりSOSを

見てあげて

一年生保護者

普通って

何が基準の言葉なの？

一年生保護者

コロナ禍で

人間力が

浮き彫りに

二年生保護者

冗談じゃ

すまされないよ

その書き込み

二年生保護者

離れても

気持ちは密に

接しよう

二年生保護者

マスクでも

笑顔は忘れず

思いやり

三年生保護者

その言葉

言い出す前に

ひと呼吸

三年生保護者

感じよう

心の痛み

言葉の重み

三年生保護者

勇気は一瞬

後悔は一生

三年生保護者

部活動大会結果

2020年度佐々木記念西条ひうち記録会
 陸上競技 男子110mハードル 第2位
 男子棒高跳 第1位

令和2年度夏季ジュニアテニス選手権大会 愛媛県大会
 テニス 男子シングルス 第3位

愛媛県高等学校陸上競技選手権大会
 陸上競技 男子110mハードル 第1位
 男子200m 第1位
 男子400mハードル 第2位
 男子5000m競歩 第2位
 男子4×100mリレー 第2位

男子走幅跳 第2位
 男子棒高跳 第1位
 男子砲丸投 第2位
 女子三段跳 第1位
 女子走幅跳 第3位

2020年度西条ひうちトラック記録会
 陸上競技 女子800m 第2位

愛媛県高等学校総合体育大会ボート競技代替大会
 ボート 男子シングルスカル 第3位

令和2年度松山卓球選手権大会
 卓球 ジュニア男子シングルス 第1位

愛媛県高等学校卓球再開記念大会
 卓球 男子団体 第3位

愛媛銀行杯 2020年度愛媛県卓球選手権大会
 卓球 男子ジュニア 第2位

2021年全国卓球選手権大会 (ジュニアの部) 愛媛県予選会
 卓球 ジュニア男子 第2位

2020年全国高等学校リモート陸上競技選手権大会
 陸上競技 男子110mハードル 第1位
 男子棒高跳 第3位

第22回四国高等学校新人大会
 陸上競技 男子400mハードル 第2位
 男子棒高跳 第3位
 男子砲丸投 第2位
 女子三段跳 第1位
 女子走幅跳 第3位

令和2年度松山卓球選手権大会
 卓球 男子団体 第3位

令和2年度愛媛県高等学校新人大会
 陸上競技 男子総合 第2位
 男子フィールド総合 第1位
 男子400m 第2位
 男子110mハードル 第2位
 男子4×100mリレー 第3位

男子4×400mリレー 第3位

男子棒高跳 第1位
 男子砲丸投 第1位
 男子ハンマー投 第2位
 女子フィールド総合 第3位
 女子走幅跳 第2位
 女子三段跳 第1位
 女子やり投 第3位

水泳 男子総合 第3位
 男子50m自由形 第1位
 男子100m自由形 第2位
 男子200mバタフライ 第3位
 男子4×50mフリーリレー 第1位

男子4×100mフリーリレー 第2位

女子総合 第2位
 女子200mバタフライ 第3位
 女子100m平泳ぎ 第1位
 女子200m平泳ぎ 第1位
 女子200m個人メドレー 第2位
 女子400m個人メドレー 第2位

女子4×100mメドレーリレー 第2位

女子4×50mフリーリレー 第3位

女子4×100mフリーリレー 第3位

テニス 男子団体 第3位
 剣道 女子団体 第3位
 卓球 男子団体 第1位
 男子シングルス 第2位
 ダンス 創作ダンス 第2位
 ハンドボール 女子 第3位

全国高等学校陸上競技大会2020
 陸上競技 男子110mハードル 第7位
 男子棒高跳 第4位
 女子三段跳 第5位

2020年度えひめ国体開催記念 秋季陸上競技大会
 陸上競技 男子110mハードル 第1位
 男子400mハードル 第2位
 男子砲丸投 第1位
 男子ハンマー投 第2位
 男子棒高跳 第1位
 女子走幅跳 第3位
 女子三段跳 第1位

第34回愛媛県高等学校総合文化祭
 吟詠詩吟舞 剣詩舞 優秀
 奨励
 優秀
 奨励
 優秀

合同の部

吹奏楽・コーラス マーチングバンド・バトントワリング部門 優秀 (第1位)
 川之江・松山北高校合同バンド

令和2年度人権尊重の意識を高めるためのポスター
 入選

第31回伊藤園お〜いお茶新俳句大賞
 佳作

令和2年度明るい選挙啓発ポスター作品募集
 美術 (全国)入選
 (松山市)最優秀

令和3年度愛鳥週間用ポスター
 美術 佳作

令和2年度防火ポスター
 美術 最優秀

第69回秋季県展
 洋画部門 入選
 彫刻部門 入選
 デザイン部門 入選

書道部門 入選

令和2年度人権啓発標語
 優秀
 入賞

第19回高校生英語スピーチコンテスト
 奨励賞
 感謝状 書道部

第4回9.21世界平和の祈り 奉納揮毫
 <校内表彰>

令和2年度体育大会・文化祭統一テーマ
 120年の軌跡を誇りに ～一朵の雲を目指して～